



令和7年度 魚沼市立宇賀地小学校グランドデザイン



学校の主役は子どもたち

【まなびプロジェクト】

P: 学びの力を引き出し、伸ばそう、自分らしく

Do

- ・「対話を通して 学びを深める子」の育成
- ・子どもの思考の流れを意識した単元構想
- ・ICT の有効な利用方法の導入
- ・自己評価を通じた学習の振り返り方法の導入
- ・静かで整頓された学習環境の整備（時間管理、清潔さ、言葉の使用）
- ・目標を設定して運動する習慣の促進
- ・運動の機会を確保する取組

Check

- ・意見交換で新たな考え方を学んだ経験がある
- ・ICT や情報手段を活用して問題を解決した経験がある
- ・学びを振り返り、目標設定や行動改善をした経験がある（低学年は「頑張ったことを話せた経験」に）
- ・目標をもって運動する割合が 80%以上
- ・時間を意識し、効率よく学ぶ習慣がある割合が 80%以上



【教育目標】

自ら考え
進んで体をきたえ
思いやりのある子

【えがおプロジェクト】

P: かかわろう、笑顔で！

Do

- ・いじめ未然防止 早期発見
- ・多様性を尊重し、一人一人を大切にする学年・学級経営
- ・学校全体で SSE 教育の充実化
- ・道德教育の重点項目「主に人との関わりを大切にする(B)」
- ・異学年交流を通じて思いやりの心を育む取組
- ・特別活動を通じて児童が活躍する経験を重ねる
- ・地域文化や歴史に触れる活動の拡充

Check

- ・学校で楽しい経験を何度もした
- ・地域の人に積極的に挨拶をした
- ・自ら進んで取り組んだ活動があった
- ・薦めたい本を見つけた
- ・困ったことを自分から相談できた
- ・友達のよいところを理解できた
- ・自分のよいところを理解できた



安全・安心できる居場所に
失敗を恐れず、主体性をもって課題に挑もう！

○地域・外部支援者との連携

- ・宇賀地コミュニティ協会との連携
- ・地域行事への参加促進
- ・地域ボランティアの促進（清掃、読書等）
- ・スクールカウンセラー、相談員との連携



○園・中学校との接続

- ・堀之内中・なかよし保育園等との連携
- ・育てたい資質・能力の共有
- ・地区教振（研修）の活用
- ・小中連絡会の定期開催
- ・児童生徒の交流 ・児童園児の交流

○家庭との連携

- ・家庭学習の工夫
- ・SNS等に関する問題の共有と連携した指導
- ・同一歩調で育む教育相談

